

一議長(高橋千春君) 二はい、了。質疑を結了いたします。仰せありたい事、議事録
手書きで建設委員会に付託し、詳細な審議を願う事、これといたし、仰せあり
すか、はい、仰せありたい事、

(質疑を了すと仰る者あり)

一議長(高橋千春君) 仰せありたい事、決定いたしました。仰せありたい事、

審査報告書は本会期中に付託いたします。

一議長(高橋千春君) 佐賀県第二給子改訂に関する陳情書、陳情書第一号と議
題に依り、事務局長より陳情書の朗読をなさす事。

一議令事務局長(島田 智恵君) 朗読 省略

一議長(高橋千春君) 本件については先程も職員の手紙に宛書して仰せ
ありたい事、本件については、就務委員会に審査を付託
し、詳細な審議を願う事、これといたし、仰せありたい事、
せんか。

(質疑を了すと仰る者あり)

一議長(高橋千春君) 仰せありたい事、決定いたしました。仰せありたい事、

今の審査報告書は本会期中に付託いたします。

一議長(高橋千春君) 以上をもちまして、本日の日程は全部終了いたします。
仰せありたい事、本会期中に付託いたします。

仰せありたい事、本会期中に付託いたします。

午後八時十分

右会議の次第は書記市川昭利の記載したものをあつた内容
の正確なることを証するのため、ここに署名する。

昭和四十年三月十二日

福生町議会議長 高橋千春

議員 村野 弘

議員 上石 拾吉



議員
三
川
次
郎

昭和四十年第一回定例会提出議案訂正表

議案番号	訂正するところ	誤	正
議案第三号	別紙をさしかえて下さい。		
議案第四号	福生町の一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例、一頁の後から五行目	前項において	3 前項において
議案第一一号	昭和三十九年度福生町一般会計補正予算書中三十九頁の失業対策総務費の計	四〇〇七	四〇七七
議案第一七号	福生町清掃条例の一部を改正する条例 一頁の最後の行	第二条の二	第十二条の二
議案第一八号	昭和四十年年度福生町一般会計予算書中、三七頁の〇表彰審査委員会費の説明欄 昭和四十年年度福生町一般会計予算書中 九〇頁の役務費の説明欄	町制二十五周年費 熊川公園	町制二十五周年 記念式費 熊川公園

福総発第2146号

昭和40年2月4日

福生町議会議長

高橋千春 殿

福生町長 石川 常太郎

陳情議決の処理結果の報告について

昭和39年12月21日付福議発第195号の陳情議決の処理結果を次のとおり報告いたします。

陳情第5号 年末手当に関する陳情書（職組）

給与条例に規定する支給率とし、一律8,000円を支給することに妥結した。尚、本件については、12月19日定例会に於いて報告済みである。

陳情第6号 年末手当に関する陳情書（失対）

12月22日羽村と秋多各町長に立合を求め、9,000円で妥結し、12月24日に支給した。

陳情第7号 年末手当に関する陳情書（緑のおばさん）

失対と同額9,000円とし更に夏期分の差額1,000円と

特別手当2700円の合計額12700円を12月28日
に支給した。

その他 陳情第6、7号は別に国と都或は都からそれぞれ支給
されている。

福総発第2276号

昭和40年2月9日

福生町議会議長

高 橋 千 春 殿

福生町長 石 川 常太郎

請願議決の処理結果の報告について

昭和39年12月21日福議発第194号で請求のあつた請
願議決の処理結果を次のとおり報告いたします。

昭和40年1月下旬担当民生委員に依頼し請願者代表榎本政
一等46名を調査した結果、児童福祉法第24条但書の規定に
該当する児童は7名となつているが、3名は本年4月に入学す
る。

なお、今後の方途として、該当児童については、新年度から
法の趣旨にそうよう善処する。

②

福土発第 2408 号

昭和40年2月24日

福生町議会議長

高 橋 千 春 殿

福生町長 石 川 常太郎 閣

請願議決の処理結果について（報告）

このことについて、請願第14号にかゝる陳情書を関係庁
に提出したところ、その一部の回答が別紙（写）のとおりき
たので報告します。

写

八管総第 66 号

昭和40年2月3日

福生町長 石 川 常太郎 殿

東京鉄道管理局

八王子管理所長

小 林 壬子三郎 印

青梅線日光街道踏切一部存続方陳情に

対する回答について

昭和39年11月18日貴職より提出されました、青梅線日光街道踏切の一部存続についての陳情については、同踏切が踏切改良促進法に基づく改良指定箇所であり、国鉄と東京都が協議の結果、同踏切道を除却することを前提として、この線道路橋を架設したものでありますから、貴意に添いがたいことを御了承ねがいます。

写

東施用第 181 号

昭和40年2月15日

福生町長 石 川 常太郎 殿

日本国有鉄道

東京鉄道管理局長

古 川 誠 一 印

青梅線日光街道踏切道の一部存続方に

ついて

貴職ますます御清栄のことゝお喜び申し上げます。

さて、昭和40年1月18日付でお申越しのありました標
題のことにつきまして回答いたします。

現在施行中のこ線道路橋新設工事は、日光街道踏切道にお
ける交通事故の防止と交通の円滑化を図るため、この踏切道
を廃止することを前提として踏切道改良促進法の指定をうけ
たもので、これに基づき東京都知事と協定を締結のうえ施行
しているもので貴意に応じかねますので、事情御賢察のうえ
何分の御協力をお願いいたします。

なお、こ線道路橋には、踏切傷害事故のおそれのない歩道が新設されますので、歩行者はこれを御利用下さるよう貴職からお伝え願います。

また、こ線道路橋の新設位置を日光街道踏切道の箇所としなかつたことは商店街の移転等による工事の難行をさけたためであります。

福生町議会議長 高橋千春 殿

福財発第2442号

昭和40年3月5日

監査委員	村野喜平	④
岸	茂	④

昭和39年度9、10、11、12月分出納検査実施結果報告

このことについて、次のとおり報告いたします。

- | | | | |
|---------|-------------------------|--------|----------|
| 1. 実施日時 | 昭和40年2月26日 | 自午前10時 | 至午後5時15分 |
| 2. 場所 | 福生町役場会議室 | | |
| 3. 出席者 | 村野喜平 | 岸 | 茂 |
| 4. 検査対象 | (1) 昭和39年度福生町一般会計 | | |
| | (2) 昭和39年度福生町国民健康保険特別会計 | | |
| | (3) 昭和39年度福生町と畜場特別会計 | | |

そののない歩道
下さるよう貴職
切道の箇所とし
難行をさけたら

福生町議会議長 高 橋 千 春 殿

福財発第2442号
昭和40年3月5日

監査委員 村 野 喜 平 (印)
" 岸 茂 (印)

昭和39年度9、10、11、12月分出納検査実施結果報告

このことについて、次のとおり報告いたします。

- 1. 実施日時 昭和40年2月26日 自午前10時至午後5時15分
- 2. 場 所 福生町役場会議室
- 3. 出席者 村 野 喜 平 岸 茂
- 4. 検査対象 (1) 昭和39年度福生町一般会計
(2) 昭和39年度福生町国民健康保険特別会計
(3) 昭和39年度福生町と畜場特別会計
(4) 昭和39年度福生町公益質屋特別会計
(5) 昭和39年度福生町福生都市計画土地区画整理事業特別会計
(6) 昭和39年度福生町水道事業会計

5. 結 果 関係帳簿及び証書類を審査の結果、適正であることを認める。

6. 参 考 昭和39年度9、10、11、12月歳入歳出現計表

昭和39年12月末日現在

	8 月 末 有 高	歳 入	歳 出	現 在 高
一 般 会 計	14,927,100	203,329,239	197,679,695	20,576,644
国 保 会 計	3,914,065	12,333,134	12,944,510	3,302,689
と 畜 場 会 計	517,472	4,620,091	5,197,915	△60,352
公 益 質 屋 会 計	15,641	3,495,326	3,011,079	499,888
区 画 整 理 会 計	309,085	10,298,113	18,004,404	8,806,794
小 計	19,683,363	234,075,903	220,633,603	33,125,663
水 道 事 業 会 計	8,899,886	19,911,741	15,887,078	12,924,549
合 計	28,583,249	253,987,644	236,520,681	46,050,212



昭和四十年三月二十六日

第一回福生町議会定例会々議録(第二日目)

第二日目

第一回福生町議会定例会々議録

第二日目